

福島第一原子力発電所周辺海域における
緊急的なモニタリングの結果について（速報）

県は、平成28年9月20日に、福島第一原子力発電所構内4m盤の既設護岸と海側遮水壁の間の埋め立てエリアの地下水位が降雨の影響により地表面と同等の水位まで上昇したことにより、地下水が地表面を通過して港湾内へ流出した可能性があることから、福島第一原子力発電所周辺海域の緊急的なモニタリングを下記により実施しましたが、トリチウムの分析が終了したのでその結果についてお知らせします。

また、平成28年9月26日の公表資料について、南放水口付近（F-P01）の放射性セシウムについて不検出としておりましたが、確認のため再分析を行った結果、0.061ベクレル/リットル（検出下限値 0.049ベクレル/リットル）検出されましたので下表のとおり訂正します。

1 採水日及び採水地点

採水日	採水地点		
9月21日	南放水口付近（T-2）	北放水口付近（T-1）	
9月24日	南放水口付近（F-P01）	北放水口付近（F-P02）	取水口付近（F-P03）

2 測定項目：海水の放射性セシウム（訂正）、トリチウム

3 調査結果の概要

海水1リットル当たりの濃度は、放射性セシウムが「0.061～0.75ベクレル」、トリチウムが不検出～0.44ベクレルであり、全て事故後の福島第一原子力発電所周辺海域モニタリングにおける測定値の範囲内でした。

海水中の放射性セシウム及びトリチウム（単位：ベクレル/リットル）

採取地点名	放射性セシウム (セシウム134+セシウム137)			トリチウム		
	9月21日	平成27年度の 測定範囲	事故後の 測定範囲*1	9月21日	平成27年度の 測定範囲	事故後の 測定範囲*1
南放水口付近（T-2）	0.43	0.080～0.51	0.064～2.14	不検出	不検出～1.9	不検出～3.5
北放水口付近（T-1）	0.22	0.14～0.51	0.12～0.51	0.44	不検出～1.7	不検出～1.7
	9月24日			9月24日		
南放水口付近（F-P01）	<u>0.061</u>	不検出～0.476	不検出～2.60	不検出	不検出～0.55	不検出～2.4
北放水口付近（F-P02）	0.16	不検出～1.21	不検出～7.4	不検出	不検出～1.9	不検出～2.5
取水口付近（F-P03）	0.75	不検出～1.05	不検出～2.96	不検出	不検出～2.6	不検出～6.2

(注) *1 県が平成25年6月～28年7月に実施したモニタリング結果

南放水口付近（T-2）については平成26年5月～28年8月に実施した地下水バイパス水排出時のモニタリング結果、北放水口付近（T-1）については平成27年9月～28年8月に実施したサブドレン・地下水ドレン処理済み水の排出時のモニタリング結果

採水地点

海水モニタリング地点(福島第一原子力発電所周辺海域)

